

福島第一原子力発電所
被ばく線量の低減に向けた取組みについて
(全面マスク着用省略可能エリアの拡大について)

平成25年11月21日
東京電力株式会社



東京電力

全面マスク着用省略可能エリアの拡大 ～ガレキ保管エリア～

- 空気中や土壌中の放射性物質を確認の上、全面マスク着用省略可能エリアを順次設定
[下図:オレンジ部(免震重要棟, 多核種除去設備(ALPS), 入退域管理施設等を含む敷地中央エリア)]
- 11/11より, ガレキ保管エリア(敷地北側エリア)を新たに省略可能エリアとして設定。結果, 敷地の2/3以上のエリアにおいて, マスク着用の省略が可能となった。[下図:緑色部]



<1F構内全面マスク着用省略可能エリア>

全面マスク着用省略可能エリアの拡大(今後の計画)

- 敷地南側エリア(タンク群を含む)について、タンク周辺地表面のフェーシング対策等の実施により、省略可能エリアを更に拡大予定[下図:ピンク色部]
【実施時期:H26~27年度】



<1F構内全面マスク着用省略可能エリア>

【参考】地中浸透防止(タンク周辺地表面のフェーシング)

- 堰内コンクリート面の被覆、土堰堤内地表面のフェーシング（今年度末目途）



被覆状況写真

- ・ 堰内のコンクリート面を被覆し、防水性を向上
- ・ 土堰堤～コンクリート堰間は雨水の地中浸透防止のためコンクリート等によりフェーシング施工
(現在、工程を検討中)

